

(様式第4号) 平成29年度第4回上田市スポーツ推進審議会 会議概要

1	審議会名	平成29年度第4回上田市スポーツ推進審議会
2	日時	平成30年3月12日 午後7時から8時25分まで
3	会場	教育委員会 第1会議室
4	出席者	小林会長、大槻委員、関委員、久田委員、松本委員、山崎委員、渡辺委員
5	市側出席者	スポーツ推進課長、丸子地域教育事務所長、真田地域教育事務所長 武石地域教育事務所長、スポーツ施設係長、スポーツ推進係長、スポーツ推進係 東日本総合計画㈱(計画策定支援業務受託者)
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成30年3月15日

協議事項等

1 開会(スポーツ推進課長)

2 会長あいさつ

会長 年度末ということでスポーツ施設整備計画の検討もそろそろまとめの段階。様々なご意見があると思われるが皆様に出していただき、成案の段階へ移っていきたい。

3 議事

(1) 上田市スポーツ施設整備計画(素案)について

事務局 (資料No.1「1次評価及びスポーツ推進課の考え方に対する地域協議会・体育協会・審議会委員からの意見等を踏まえた個別施設の具体的実施内容」説明)

会長 今説明あったが、赤字で書かれていることが今までの意見が反映されたところ。市、地域協議会、体育協会、そして審議会の意見が示されている。具体的にもう少し事務局から補足説明をお願いしたい。

事務局 前回にも申し上げたが、本計画については各施設の方向性を示す計画で、個別の施設の場所や規模を示すものではない。ただ昨年の6月に策定したスポーツ施設基本構想では城跡体育館とテニスコートについては城跡公園の区域から移転させることを示している。これについては、審議会、体育協会、議会にも理解をいただいているため、今回の計画でもこの点は明示するが、場所や規模、あるいは体育施設に限らずイベントスペースのようなものを含んだ施設にするのかということ、現段階のこの計画では申し上げられない。第1体育館と第2体育館を統合して移転させるというところまでの計画として示したい。公園外へ移転させる理由だが、東テニスコートは史跡の範囲内に含まれていることから、できるだけ早期に移転先を見つける必要があり、体育館、西テニスコート、野球場、陸上競技場等々は史跡の拡大エリアの範囲になっている。史跡の保存計画、整備計画については、生涯学習・文化財課でつくられており、今後の拡大エリアについてもそこに新たな施設に建てることはできない。また、既存の建物についても、改修程度についてはするが新たに建替えるようなことはしないということになる。

これを踏まえて、老朽化している体育館、テニスコートについても、建替えるのであれば移転して建替えていくということになる。本計画においても移転と建替の方針は示すとしても、どこに建てるかという点までは言及する必要はないものと考えている。本計画とはまた別途、個別の計画として策定していくため、その段階で審議会等のご意見をいただきながら策定していく。

会長 新しい体育館がメインの施設と思うが、その規模についてはこれからということである。資料のNo.1~3までが新体育館に統合されていくことになる。このような構想になっているがいかがだろうか。表現等も含めて何か意見があれば出してほしい。

それからNo.5の自然運動公園体育館においても、大規模改修またはNo.1から3までを含めた統合となっている。また、市民の森、川西、上野が丘の体育館については赤字で書いてあるように定期点検により継続して使っていくという方針になっている。

また、丸子・真田・武石の各地域の拠点の体育館については、定期的な点検を実施しながら残していくという形である。

体育館についてまたお気づきの点あれば意見をいただきたい。それからNo.94 のスケート場は、この前も意見が出たができる限り維持をしていきながら、東御市と協議していくという表現となっている。

事務局
会長 (資料No.2「上田市スポーツ施設整備計画 個別施設計画(案)」について説明)

この資料No.2 が個別にわかりやすくなっていると思う。皆さんご承知だと思うが太い黒の縦線が引かれている 2027 年(平成 39 年)は長野国体の年となる。その中で体育館とテニスコートを上田市は考えていくということである。これについても質問があれば出してほしいが、とりあえず全ての資料の説明が終わったところで意見などをお聞きする。

事務局
会長 (資料No.3「上田市スポーツ施設整備計画(素案)」及び資料No.4「個別施設評価シート」について説明)

24 ページから 28 ページまでの整備方針について整理し、また、優先順位という話があった。また、個別評価シートを整理して答申することになると思う。皆さんから感想等いただきたい。

委員
事務局 個別評価シートの扱いほどのように考えれば良いか。

これらは二次評価を踏まえて、個別施設計画に繋げていくという流れである。今考えているのはこの整備計画の付属資料として添付したいと考えている。

委員
事務局 今は車社会なので、どこかで施設の駐車場台数を示した方が良いと思う。書いてあれば、こんなに駐車スペースが厳しいのかということが分かるのではないか。

事務局
委員 各施設で共有している例もあるので、この場合は全体で何台という形で示したい。クアハウスかけゆの評価について、温泉施設を含めた判断なのか、プールとしての判断なのか。

事務局
委員 建物自体については温泉も含めた施設の判断だが、基本的にはプールの評価である。所管が丸子産業観光課であり、鹿教湯温泉地のその他の施設との関わりがあるため、ここでは一次評価として委託業者から長寿命化という判断をしているが、二次評価、政策的な判断については、丸子産業観光課の考え方で変わってくる。元々健康増進施設としてできていることもあり、スポーツ施設の位置づけではない。ただ、プールがあるのでスポーツ施設整備計画に入っている。スポーツ推進課、各地域教育事務所判断はできないところ。サニアパークについては真田産業観光課の考えが出てきたので記載があるが。

委員
事務局 先ほど国体という話も出てきた。国体の為に体育館をつくるわけではないと思うが、各競技団体から競技を誘致したいと手を挙げて取りまとめて県に要望していくのか。スケジュール等も含めて教えてほしい。

事務局
委員 昨年 12 月に国体の準備委員会があり、各市町村、県の競技団体、旅館関係等で構成された準備委員会が発足した。また常任委員会、各専門委員会等各委員会が発足し、競技種目と会場が決まってくる。また、いつ頃に決定するかという点については、まず市町村に対する意向調査、あわせて県の競技団体等に対する意向調査が行われ、それぞれの意向が合致する必要がある。いつまでに決めるのかという点は平成 32 年とのこと。平成 33 年に施設の状況を視察することだが、具体的に平成 32 年までに施設が出来ている必要はないと思われる。中央の競技団体の視察があるのでこの付近のスケジュールということになる。

委員
事務局 平成 32 年度頃には競技の種目と施設の場所が概ね分かる見込みか。

事務局
委員 平成 30 年度当初には、市町村に対して意向調査があると思われる。同時に県の競技協会、連盟への調査が進むのではないか。それを集計して、突合してどうかということ専門委員会等々で決めていくことになる。ただ「この競技は経費が多く見込まれるので誰も手を挙げない」という例も考えられ、その場合は受け手となる市町村が採られることになるものと想定される。一方、一つの競技に対して複数の市町村が手を挙げる場合も考えられる。

平成 27 年度に県体育協会が独自に県の各連盟に意向調査を実施している。上田市

として手を挙げたのは、ハンドボール、ラグビー、アーチェリー、レスリングの 4 つであり、また、上田ソフトテニスクラブからは市に対して前回のやまびこ国体同様、招致したいという要望がある。

会 長 上田市は施設整備面で非常に遅れているため、この計画を早くまとめて予算付けをしていこうということである。皆さんの貴重な意見を聞いてまとめてまいりたいが、全体的なところはもう 3 度目の会議のため、ある程度御理解いただいたかなと思っている。

委 員 アクアプラザをどうするかというのは大きな問題だと思うが、No.1 の資料では資源循環型施設の建設にあわせて規模縮小となっている。これは資源循環型施設の余熱を使って温水プールをということだろうか。

事務局 今回お示ししているが、アクアプラザは上田地域の中核施設として当面は現状維持の方針。維持管理費が大きいことから資源循環型施設の建設に合わせてと考えている。余熱を活用すれば運営費用の面でかなり圧縮できると思われる。現在、資源循環型施設の建設が明確に進んでいない状況で、市として考えているのは清浄園の跡地。アクアプラザは既に 26 年経過しているため、設備的にかなり老朽化している。当面は現状維持するが、今後の状況としては資源循環型施設の進捗によって、例えば 25 m プールだけを残してそこに余熱を使って運営していくことも検討が必要ではないかと思う。そのまま総建替えとなると体育館よりも建設費がかかる。

委 員 何度か利用したことあるが、天井も高く空調費がかかるものと思っていた。真田地域のふれあいさなだ館はどうか。

事務局 ふれあいさなだ館のプールは温泉を使用しているため、アクアプラザより経費面で効率が良い。

会 長 表現としては、資源循環型施設という個別の施設名は入れない方が良いのではないか。

事務局 では「今後は多額の維持管理費がかかることから段階的に規模縮小する」程度の表現に修正したい。

会 長 他に何かありますか。(委員：なし) 無い様なのでこの方向でまとめていく形をお願いしたい。いろんな意見を集約し、最後の計画の詰めということになると思う。

(2) 次回の開催日程について

事務局 今年度最後の審議会となる第 5 回会議は、本日の意見も踏まえたスポーツ施設整備計画(案)として提案したい。内容確認、必要に応じて修正し、成案としていただきたい。日程としては前回確認させていただいたが、3 月 20 日(火)でよろしいか。(委員：了承)

会 長 次回は 3 月 20 日(火)の午後 7 時から同じ会場で開催する。

4 閉会(スポーツ推進課長)